

⑫ 公開実用新案公報 (U)

平3-32224

⑬ Int. Cl.³
F 16 D 65/095

識別記号 庁内整理番号
J 8513-3 J

⑭ 公開 平成3年(1991)3月28日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 ディスクブレーキ

⑯ 実 願 平1-93278

⑰ 出 願 平1(1989)8月8日

⑱ 考 案 者 中 嶋 昌 彦 愛知県豊田市和会町道上10番地 豊生ブレーキ工業株式会
社内

⑲ 考 案 者 井 上 徹 愛知県豊田市和会町道上10番地 豊生ブレーキ工業株式会
社内

⑳ 出 願 人 豊生ブレーキ工業株式 愛知県豊田市和会町道上10番地
会社

㉑ 代 理 人 弁理士 池田 治幸 外2名

㉒ 実用新案登録請求の範囲

裏金を有するパッドと、該パッドをディスクロータに押し付ける押圧部材と、該パッドの裏金および該押圧部材の間に介挿されたシムとを備え、該裏金および該シムの間にグリースが介在させられた形式のディスクブレーキにおいて、

前記パッドの裏金と前記シムとの間に、該裏金および該シムにそれぞれ密着する状態で前記グリースを外周側から覆う環状のシール部材を設けたことを特徴とするディスクブレーキ。

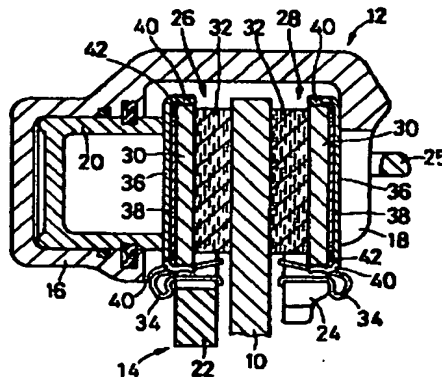
図面の簡単な説明

第1図は本考案が適用されたディスクブレーキの要部を示す断面図である。第2図は第1図のバ

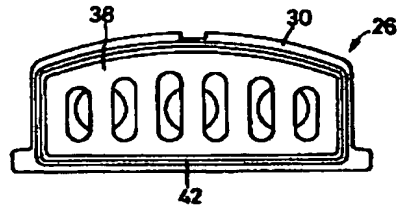
ッド26の裏金30にシール部材42が塗布された状態を示す図であつて、第2シム38と共に示す図である。第3図は第2図のパッド26、第2シム38および第1図の第1シム36の斜視図であつて、パッド26にシム36、38を取り着ける前の状態を示す図である。第4図は本考案の他の例を示す図であつて、第2図の要部に対応する図である。

10……ディスクロータ、18……爪部(押圧部材)、20……ピストン(押圧部材)、26、28……パッド、30……裏金、36……第1シム、38……第2シム、42……シール部材。

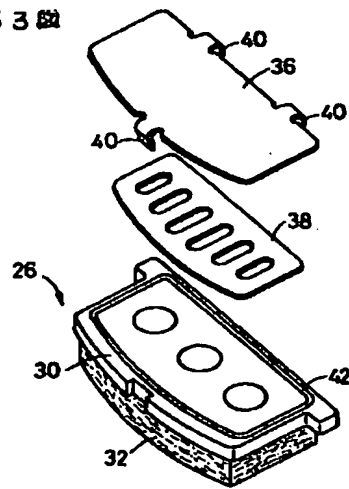
第1図



第2図



第3図



第4図

